

主日礼拝

2020年6月21日

午前10時30分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「真理の霊が来ると、あなたがたを導いて真理を
ことごとく悟らせる。」 (ヨハネ16:13a)

頌栄 24「たたえよ主の民」

たたえよ主のたみ、みつかいとともに、
めぐみにあふれるちち・せいれいを。
アーメン。

交読詩編 16:7~11

司式者：わたしは主をたたえます。

会衆：主はわたしの思いを励まし
わたしの心を夜ごと諭してくださいませ。

司式者：わたしは絶えず主に相対しています。

会衆：主は右にいまし
わたしは揺らぐことはありません。

司式者：わたしの心は喜び、魂は躍ります。

会衆：からだは安心して憩います。

司式者：あなたはわたしの魂を陰府に渡すことなく
あなたの慈しみに生きる者に墓穴を見させず

会衆：命の道を教えてくださいませ。

一同：わたしは御顔を仰いで満ち足り、喜び祝い
右の御手から永遠の喜びをいただきます。

祈祷

献金

主の祈り

てん 天にましますわれ ちち 父よ、

ねがわくは み名をあげめさせたまえ。

くに くに きた 国を来らせたまえ。

みこころの天になるごとく

ち 地にもなさせたまえ。

われ 日 ちよう かつ けい ぎょう あた 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われ つみ もの われ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

われ つみ 我らの罪をもゆるしたまえ。

われ 我らをこころみにあわせず、

あく すく いた 悪より救い出したまえ。

くに さか かぎ 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。

アーメン。

聖書 ヨハネによる福音書 3:22~36

新約(新共同訳) P168

その後、イエスは弟子たちとユダヤ地方に行って、そこに一緒に滞在し、洗礼を授けておられた。他方、ヨハネは、サリムの近くのアイノンで洗礼を授けていた。そこは水が豊かであったからである。人々は来て、洗礼を受けていた。ヨハネはまだ投獄されていなかったのである。ところがヨハネの弟子たちと、あるユダヤ人との間で、清めのことで論争が起こった。彼らはヨハネのもとに来て言った。「ラビ、ヨルダン川の向こう側であなたと一緒にいた人、あなたが証しされたあの方が、洗礼を授けています。みんながあなたの方へ行っています。」ヨハネは答えて言った。「天から与えられなければ、人は何も受けることができない。わたしは、『自分はメシアではない』と言い、『自分はその方の前に遣わされた者だ』と言ったが、そのことについては、あなたたち自身が証ししてくれる。花嫁を迎えるのは花婿だ。花婿の介添え人はそばに立って耳を傾け、花婿の声が聞こえると大いに喜ぶ。だから、わたしは喜びで満たされている。あの方は栄え、わたしは衰えねばならない。」

「上から来られる方は、すべてのものの上におられる。地から出る者は地に属し、地に属する者として語る。天から来られる方は、すべてのものの上におられる。この方は、見たこと、聞いたことを証しされるが、だれもその証しを受け入れない。その証しを受け入れる者は、神が真実であることを確認したことになる。神がお遣わしになった方は、神の言葉を話される。神が“霊”を限りなくお与えになるからである。御父は御子を愛して、その手にすべてをゆだねられた。御子を信じる人は永遠の命を得ているが、御子に従わない者は、命にあずかることがないばかりか、神の怒りがその上にとどまる。」

賛美 458 「信仰こそ旅路を」

My faith, it is an oaken staff
詞: Thomas T. Lynch, 1818-1871

THE STAFF OF THE FAITH
曲: スイス民謡

信仰こそた-び-じ-をみちびくつえ、
よわきをつよむるちからなれば、
こころい-さ-ま-しくたびをつづけゆかん。
おそるべきも-の-はこの世になし。

- | | |
|--|--|
| 1 信仰こそ旅路を みちびく杖、
弱きを強むる 力なれば、
こころ勇ましく 旅を続け行かん。
恐るべきものは この世になし。 | 2 わが主をかしらと 仰ぎ見れば、
ちからの泉は 湧きて尽きず。
恵みふかき主の み傷示されて
わずかに残る火 ふたたび燃ゆ。 |
| 3 主イエスの足跡 たどりゆけば、
けわしき山路も 越え行くを得ん。
疲るることなく、迷うこともなし、
ひたすら御神へ 近づきゆかん。 | 4 信仰こそわが身の 杖と頼まん、
炎も剣も なにかはあらん。
代々の聖徒らを 強く生かしたる
いのちの聖霊 与えたまえ。 |

説教 「イエスさまを信頼して歩み出す」

賛美 505 「歩ませてください」

O Master, let me walk with thee
詞: Washington Gladden, 1836-1918

MARYTON
曲: Henry P. Smith, 1825-1898

1 あゆませてください、しんじつもとめて
2 みちびいてください、あいのみことばで
3 さとらせてください、たじろぐことなく
4 あゆませてください、みあとにしたがい
ろうくをおし-まずつかえあうみ-ちを。
主よこのわた-しをなすべきつと-めに。
ふせいにうち-かつしんこうのみ-ちを。
きぼうにかが-やくへいわへのみ-ちを。

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにいます。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏

- 司式 袁 紅
説教 向井 希夫牧師
奏楽 高橋 孝子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。